

知識創造支援システム

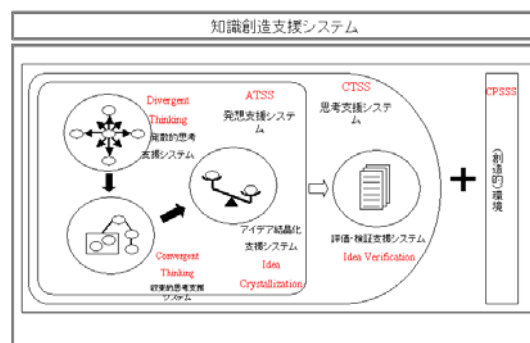
知識科学研究プロジェクト KS4

代表者：國藤 進（知識科学研究科・教授）

研究概要

知識科学に基づく知識創造支援システムの研究開発を通して、知識創造支援システムの産業応用を促進し、更に関連の産官学連携プロジェクトの誘発を行う。それらの活動により、知識創造方法論の学問的再構築を図る。

第2回知識創造支援システム・シンポジウムなどを開催し、研究開発成果の一部を国内外にPR中。また成果の社会還元として、石川県知的クラスター創成事業「アウェアホームのためのアウェア技術の開発研究」を行い、認知症高齢者のための介護システムを研究開発中。



研究体制

学内研究者：國藤 進（知識科学研究科教授）

学内協力者：杉山公造、野口尚孝、池田 満（知識科学研究科教授）

藤波 努（知識科学研究科助教授） 宮田一乗（知識科学教育研究センター教授）

西本一志、山下邦弘、金井秀明（知識科学教育研究センター助教授）

発表論文等

(1) 河原塚有希彦，高橋誠史，宮田一乗：ViewFrame2 -マ - カレス顔部検出手法を利用した "ViewFrame"-，芸術科学会論文誌 Vol.3, No.3, pp.189-192, 2004.

(2) 林 秀彦，前野 勉，國藤 進：第2言語としての英語文章読解学習環境における眼球移動特性を利用した理解モニタリング支援機構に関する実験研究，ヒューマンインタフェース学会誌・論文誌，Vol.6 No.2, pp.169-176, July 2004.

(3) 三浦元樹，國藤 進，志築文太郎，田中二郎：双方向授業のためのデジタルペンを利用した手書き筆記交換システム，DICOMO2004，雲仙温泉ホテル東洋館，2004年7月7日，優秀論文賞受賞.

(4) 小柴 等，加藤直孝，國藤 進：グル - プ意思決定支援システムにおける使用環境の変化が及ぼす影響に関する考察，DICOMO2004 論文集 pp.519-522，雲仙温泉ホテル東洋館，2004年7月9日，ヤングリサ - チャ賞受賞.